動名詞 発展

空欄に適する語句を選びなさい。

• The nation's younger citizens, including ① those who are now able to vote legally, should ② be aware of the consequences of ③ not to bother to make their voices ④ heard.

(立教大)

○ ① [校正用: false]

○ ② [校正用: false]

。 ③ [校正用: true]

• ④ [校正用: false]

解答: $3 \rightarrow \text{not bothering}$

【設問の解説】

「これから合法的に投票できるようになった 人を含め、国の若い市民は、自分たちの声を あえて聞かせようとしないことがもたらす結 果を意識しておくべきだ。」

動名詞 doing「~すること」は名詞と同じような働きをして、主語や補語、動詞や前置詞の目的語になる。本問は、consequences of~「~の結果」の前置詞ofのあとに、不定詞をつづけているのが誤り。文法事項としてはわりと基本的なものだが、文意をとりづらい長い文になると見落としかねないので注意しよう。

①は、those who ~で「~する人々」を表す代名詞thoseの用法。②は、be aware of ~「~に気づいている/~を意識している」という形容詞awareを使ったイディオム。④は、make O Cの補語に過去分詞を使う形で、make their voices heardは「自分たちの声を聞かせる[聴いてもらう]」という意味になる。

空欄に適する語句を選びなさい。

 My father has a habit of walking around the house once a week with small toolbox, looking for things that need [] and fixing them before they get worse.

(-)

- ① repair [校正用: false]
- ② to repair [校正用: false]
- ③ repairing [校正用: true]
- ④ be repaired [校正用: false]

解答:③

【設問の解説】

「父は週に1度、ちっぽけな道具箱を手にして家の周囲を歩きまわり、補修の必要なものをさがしては、傷まないうちに修理するのを習慣にしている。」

A need [want] doingで「Aは~される必要がある」という意味を表す。この表現では、主語のAが動名詞doingの目的語になっていることに注意。本問では、主格の関係代名詞が使われて、先行詞thingsがrepairingの目的語になっている。なお、A need doingは不定詞を使って、A need to be done で書きかえることができる。

... looking for things that need to be repaired and

ここに参考書リンクが入ります

...